

東京港に輸入される植物類 (29) アスパラガス

種類：アスパラガス(*Asparagus officinalis* L.)はユリ科に属する多年生植物である。線状の葉で草丈約1.5mになる。雄株と雌株がある。原産地は地中海沿岸から東欧、小アジア地域とされている。アスパラガスの栽培は世界各国に広まり、FAOの統計によれば43ヶ国、約156万ha



で栽培されている(2017年FAOSTAT)。グリーンアスパラガス、グリーンアスパラガスを土盛りして軟白栽培したホワイトアスパ



ラガスが広く知られているが、最近ではムラサキアスパラガスも流通している。若茎を食用にし、茹でたり、炒めたり、焼いたり

するなど様々な調理方法で食べられるほか、缶詰などにも加工される。

アスパラ苗

栽培：苗を定植後1～2年育成し、2～3年目から収穫できるようになり、概ね10年程度で苗の植え替えが行われる。苗を定植後1年育成し翌春芽生える若茎を収穫する栽培方法もある。



生産：生産量世界一は中国で、次いでペルー、メキシコといった中南米、ドイツ、スペイン等のヨーロッパで生産が盛んである。日本は生産量世界第8位(2016年)となっている(表-1)。日本では「平成29年産野菜生産出荷統計」によれば、北海道の収穫量が最も多く、次いで長野県、佐賀県の順であった。

表-1 アスパラガスの生産量 単位:トン

国名	2014	2015	2016
中国	6,868,535	7,565,517	7,699,073
ペルー	377,701	369,032	378,306
メキシコ	170,225	198,075	216,871
ドイツ	114,090	113,613	120,014
スペイン	48,814	58,771	59,869
イタリア	43,357	44,055	43,719
アメリカ	33,700	31,950	37,860
日本	28,500	29,100	30,400
タイ	14,981	23,688	27,384
フランス	20,559	20,889	20,701
・ ・ ・			
世界計	7,844,449	8,576,820	8,761,429

資料：FAO「FAOSTAT」

貿易：輸入が多い国は、アメリカが圧倒的に多く、次いでドイツ、カナダ、フランス等の欧米が多い。日本は世界第8位(2016年)となっている(表-2)。

表-2 アスパラガスの輸入量 単位:トン

国名	2014	2015	2016
アメリカ	220,643	195,687	214,735
ドイツ	26,062	23,578	24,484
カナダ	22,482	18,182	19,224
フランス	13,827	16,043	14,708
イギリス	13,932	12,944	12,572
スペイン	9,526	8,826	11,347
オランダ	13,030	13,129	11,156
日本	11,741	8,927	10,802
スイス	9,729	9,514	9,187
ベルギー	5,870	5,773	6,978
・ ・ ・			
世界計	386,936	352,499	373,352

資料：FAO「FAOSTAT」

表-3 アスパラガスの輸出量 単位:トン

国名	2014	2015	2016
ペルー	133,022	129,332	141,158
メキシコ	129,655	105,738	123,292
アメリカ	38,633	29,460	37,507
スペイン	19,853	21,465	17,382
オランダ	13,651	14,535	15,469
イタリア	6,736	6,107	8,531
オーストラリア	3,996	4,854	6,130
ギリシャ	6,858	4,968	5,796
ドイツ	4,240	3,990	4,687
フランス	3,908	4,536	4,374
・ ・ ・			
世界計	378,054	340,986	379,858

資料：FAO「FAOSTAT」

一方で、輸出では第1位はペルーで141千トン、次いでメキシコが123千トン、アメリカ38千トンとなっている(表-3)。アメリカは輸入も輸出も多くなっている。**検疫**：我が国の植物検疫での検査数量は全国ベースで11千トン前後(凍結品を含む。)となっている。輸入先はメキシコが最も多く、次いでオーストラリア、ペルーなどである(表-4)。検疫有害動植物が発見され不合格となり消毒等がされた数量は4千トンであった(2018年)。検査で発見されるのはヤガ科などチョウ目が多く、そのほかアザミウマ類やアブラムシ類の害虫も発見されている。

表-4 我が国のアスパラガスの輸入検査量 単位：トン

	2016	2017	2018
	検査量	検査量	検査量
メキシコ	6,071	6,306	7,414
オーストラリア	3,428	2,585	2,654
ペルー	781	948	734
タイ	306	279	177
中国	233	173	168
アメリカ	127	96	134
フランス	67	77	72
チリ	0	1	45
ニュージーランド	147	58	32
オランダ	23	29	19
・			
計	11,276	10,678	11,488

資料：農林水産省「植物検疫統計」

コロンビア産ハス種アボカド生果実の

条件付き輸入解禁について

令和元年7月31日付でコロンビア産ハス種アボカド生果実が条件付きで輸入解禁された。同国はチチュウカイミバエ発生国のため、寄主植物であるアボカド生果実は、輸入禁止されていた。

○主な輸入条件は、次のとおり

コロンビアから発送され、他の地域を経由しないで輸入されるハス種のアボカド生果実(成熟したアボカドの生果実を除く。)で、船積貨物又は航空貨物として輸入されたものであること。

コロンビア植物防疫機関が指定した生産園地において生産され、指定こん包施設でこん包されたものであること。植物検疫証明書には、指定生産園地、指定こん包施設、

チチュウカイミバエに侵されていないものであることの特記事項が記載されていること。

各こん包、束ねたこん包又はこん包が収容されたコンテナには、コロンビア植物防疫機関による封印がなされ、輸出植物検疫が終了している旨及び仕向地が日本である旨の表示がなされていること等となっている。

その他輸入条件については、植物防疫所ホームページをご確認下さい。

くん蒸安全旬間ポスター図案決まる

(一社)全国植物検疫協会が毎年実施している植物検疫くん蒸安全旬間ポスター図案選考会が去る9月11日、同協会会議室で開催された。

全植検協の選考委員にくわえて、農水省担当官及びポスター印刷会社のデザイナーにより、全国の植物防疫所、協会、防除業者の職員が応募した106点にのぼる作品について、厳正な審査が行われた。

その結果、最優秀賞には、関東港業(株)・小竹清彦氏の作品が選ばれ、例年通り11月1日から10日まで実施される本年度の植物検疫くん蒸安全旬間のPR用ポスターとして印刷され、全国の関係者に配布されることになった。

なお、当協会からも12点応募し、次の作品が入賞した。

- 入選 阿部 将之 (業務グループ)
- 入選 人見 哲也 (業務グループ)

請求書様式の変更のご案内

2019年10月1日より、当協会の請求システムが新しくなりました。それに伴い、10月1日以降に発行する「年会費請求書」および、10月20日締め以降に発行する「賦課金・立会料・臨時会員会費請求書」については、新しい様式に変更となります。

【植検だより第205号の補足説明】

第205号掲載の「検疫有害動植物及び輸入検疫措置対象等の見直し」の表2のミカンコミバエ種群の対象植物について、あんず、すもも及びももが削除され、「さくら属」が追加とあります。あんず、すもも及びももは「さくら属」ですので引き続き輸入が禁止されます。

----- 会 員 ・ 役 員 の 異 動 (令和元年8月1日～令和元年9月30日) -----

☆入会会員

- 8月1日 エー ジ ー ア イ ジ ャ パ ン (株) [商社] 〒105-0001 港区虎ノ門5-11-1 ☎ 03 (4500) 5126
- 8月9日 (株)イースト・グリーンコーポレーション [商社] 〒500-8263 岐阜市茜部新所1-63 ☎ 058 (268) 6771
- 8月23日 (有) ク リ ハ ラ フ ー ズ [商社] 〒372-0036 群馬県伊勢崎市茂呂南町4528-4 ☎ 0270 (23) 0709
- 9月2日 (株) あ つ か [商社] 〒336-0837 さいたま市桜区田島9-28-1 ☎ 048 (862) 5819

☆退会会員

- 9月30日 (株) ア ク ト

👁️ タイム eye 📷

業務グループ NZ産アルファルファヘイ初輸入

8月27日、大井ふ頭に入港した“MAERSK GARONNE”号でニュージーランド産アルファルファの乾牧草が東京港に初輸入され、検査結果は無事合格となった。

過去に同国産アルファルファを加工したペット用飼料などの輸入実績はあるが、粗飼料用のバール形態の乾牧草は初輸入であった。今回輸入されたアルファルファヘイは、主に乳牛用に用いられる圧縮成型したダブルコンプレスパールを半分にカットしたハーフパールの形態で輸入された。(写真)



アルファルファヘイは主要輸入乾牧草のチモシーヘイ、スーダングラス、ライグラス、オーツヘイなどのイネ科の植物ではなく、マメ科ウマゴヤシ属の多年草で有史以前から栽培されていた唯一の飼料作物といわれ、東京港では主に米国産が輸入されている。栄養面では、タンパク質やミネラル含量が高く、その繊維の構造から高い乾物摂取量が得られるため、高泌乳牛の飼料として非常に優れているとされる。また、嗜好性が優れることから「牧草の女王」とも呼ばれている。

東京港の2018年の乾牧草類輸入量は488,090ト(前年比97.5%)、コンテナ本数21,030本(-540本)と減少であった。植物検疫統計による牧草類の全国輸入量も1,906,537ト(同98.2ト)と減少した。乾牧草類の輸入においては様々な要因が輸入環境に影響を及ぼし、現地価格以外に、北米コンテナ船の海上運賃の情勢や、外国為替なども影響している。過去には中東や中国などの旺盛な需要により、高品質の物量不足から大きく高騰し高止まりした事例や、2014~2015年に掛け、西海岸港湾ストの影響で貨物が滞ったこともあった。今後、TPPや米国との貿易交渉絡みで牛肉自体の輸入の増加も想定される。更に今台風で千葉の酪農家の被害も大きいとの話もあるなど、高齢化が著しい酪農家の減少など飼料類の輸入環境に影響する要因も多く、輸入相手国の多様化もリスク管理の上で重要な要素になると思われ、酪農の盛んなニュージーランド産乾牧草が注目されたのかも知れない。(田地 龍之)

業務グループ カンボジア産バナナ生果実初輸入

9月11日、青海埠頭に入港した“APL CAIRO”号でカンボジア産バナナ生果実が東京港に初輸入され、検査結果は合格となった。カンボジアより、密閉型コンテナでベトナムを経由しホーチミンより、船積みされ輸入された。輸入されたバナナは、キャベンディッシュ種で熟成を防ぐため、カートン内のビニールはバキューム処理されたこん包であった。(写真)

カンボジアは、ミカンコミバエ種群の発生国のため、成熟バナナは輸入禁止となり注意が必要となっている。



東京港に輸入される生鮮果実輸入量の5割以上を占めるバナナ生果実はフィリピンをはじめ、メキシコ、エクアドル、ペルー、インドネシアなど、2018年は9か国から輸入され、全産地総輸入量は、248,886ト(前年比106.5%)と2年連続で増加した。バナナ全体の9割以上を占めるフィリピン産は、専用船、コンテナ貨物を含め231,271ト(同107.5%)と増加であった。植物検疫統計による全国輸入量では100万トの大台を2012年以来6年ぶりに超えたとされる。近年は高地で栽培された高糖度バナナやプレミアム感をより強調した高級バナナなども店頭で多くみられるようになった。

今まで、カンボジアでのバナナ生産はフィリピンのような大規模な外資系プランテーションで輸出用に生産されていたものではなく、国内での穀物不作時のエネルギー源として国内消費用に位置づけられることが多かった。しかし、近年バナナ生産に中国の資本が入るようになり、中国への輸出事業が開始されるなど、バナナ生産が輸出産業への転換期を迎えている。2019年の中国へのバナナ出荷目標は13万トと予想され、また欧州市場への進出も果たしており、今後もカンボジア産バナナの輸出は増加が見込まれている。

日本で8割以上の輸入シェア誇るフィリピン産であるが、バナナの伝染病である新パナマ病の広がりや農園労働者が労働環境を人権問題として提起するなどの問題もあり、輸入者サイドでは新しい産地にも注目しているようである。今後はカンボジア産バナナも普通に店頭で見かけるようになるかもしれない。(青島 英夫)

東京港輸入植物品目別統計表

(1月-8月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
栽植用植物	個	28	1,950,472	189,083	0	0	1,950,472	189,083
栽植用球根類	個	82	15,421,958	403,000	0	0	15,421,958	403,000
アマリリス	"	7	68,208	0	0	0	68,208	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	72	13,916,350	0	0	0	13,916,350	0
栽植用種子	kg	303	2,907,241	41,714	0	0	2,907,241	41,714
草花・樹木	"	0	21,625	0	0	0	21,625	0
野菜	"	150	550,179	5,035	0	0	550,179	5,035
普通・特用作物	"	45	619,217	0	0	0	619,217	0
牧草・芝草	"	89	1,588,665	36,650	0	0	1,588,665	36,650
切花、切葉、切枝	個	1,149	181,297,838	3,743,739	0	0	181,297,838	3,743,739
アンスリウム	"	0	0	0	0	0	0	0
オンシジウム	"	129	5,518,175	199,450	0	0	5,518,175	199,450
キク	"	563	50,573,500	1,397,784	0	0	50,573,500	1,397,784
シダ(レザーフアン)	"	54	8,676,800	75,200	0	0	8,676,800	75,200
果実	kg	7,456	132,529,471	5,850,410	205,445,169	149,558,762	337,974,640	155,409,172
オレンジ	"	1,503	19,411,218	17,305	341,845	0	19,753,063	17,305
グレープフルーツ	"	532	11,185,895	616,996	8,091,193	0	19,277,088	616,996
タンジェロ(ミネオラ)	"	163	5,291,114	0	0	0	5,291,114	0
レモン	"	632	17,322,047	332,156	363,250	0	17,685,297	332,156
パイナップル	"	501	9,730,547	1,502,226	14,587,702	13,153,868	24,318,249	14,656,094
バナナ	"	727	12,005,027	1,533,930	162,807,282	136,404,894	174,812,309	137,938,824
マンゴウ	"	109	1,797,383	0	0	0	1,797,383	0
キーウイフルーツ	"	635	10,998,054	35,402	19,248,562	0	30,246,616	35,402
ブドウ	"	331	5,406,303	30,110	0	0	5,406,303	30,110
野菜	kg	10,737	211,642,392	1,191,924	85	0	211,642,477	1,191,924
カボチャ	"	459	10,738,146	826,833	0	0	10,738,146	826,833
サヤエンドウ(キヌサヤ)	"	14	117,380	0	0	0	117,380	0
パプリカ	"	94	740,232	2,480	0	0	740,232	2,480
メロン(ハミウリ含む)	"	59	1,053,427	0	0	0	1,053,427	0
キャベツ	"	499	10,979,030	23,850	0	0	10,979,030	23,850
セロリ	"	70	1,117,538	47,184	0	0	1,117,538	47,184
ナガネギ	"	1,381	19,829,186	15,687	0	0	19,829,186	15,687
ニンニクの芽	"	66	1,274,119	0	0	0	1,274,119	0
ハクサイ	"	22	204,194	9,314	0	0	204,194	9,314
ブロッコリー	"	283	2,605,345	167,692	0	0	2,605,345	167,692
レタス	"	334	3,873,664	42,824	0	0	3,873,664	42,824
タマネギ	"	3,529	86,679,177	0	0	0	86,679,177	0
ニンニク	"	510	8,001,401	22,726	0	0	8,001,401	22,726
アスパラガス	"	18	126,753	9,048	0	0	126,753	9,048
ゴボウ	"	220	6,017,992	0	0	0	6,017,992	0
サトイモ	"	56	1,099,000	0	0	0	1,099,000	0
ショウガ	"	339	7,983,551	0	0	0	7,983,551	0
ニンジン	"	829	22,272,545	0	0	0	22,272,545	0
こく類	kg	5,921	122,852,584	0	119,988,175	0	242,840,759	0
オオムギ	"	134	2,872,901	0	0	0	2,872,901	0
エンバク	"	295	6,512,494	0	0	0	6,512,494	0
コムギ	"	167	3,421,985	0	119,988,175	0	123,410,160	0
コメ	"	1,120	21,552,973	0	0	0	21,552,973	0
ソバ	"	241	5,041,401	0	0	0	5,041,401	0
トウモロコシ	"	294	5,893,590	0	0	0	5,893,590	0
モルト	"	3,633	76,984,417	0	0	0	76,984,417	0
まめ類	kg	6,854	138,085,345	0	0	0	138,085,345	0
エンドウ	"	22	450,416	0	0	0	450,416	0
ダイズ	"	6,442	130,324,424	0	0	0	130,324,424	0
ラッカセイ	"	219	4,530,751	0	0	0	4,530,751	0
嗜好香辛、薬染料、その他食品	kg	2,767	42,618,942	0	0	0	42,618,942	0
カカオ	"	6	7,658	0	0	0	7,658	0
コーヒー	"	40	502,963	0	0	0	502,963	0
タバコ	"	458	8,470,600	0	0	0	8,470,600	0
アーモンド	"	806	13,304,829	0	0	0	13,304,829	0
クリ	"	12	159,478	0	0	0	159,478	0
クルミ	"	463	7,259,832	0	0	0	7,259,832	0
ポップコーン	"	230	4,598,095	0	0	0	4,598,095	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	18,446	416,955,636	120,106	1,101	0	416,956,737	120,106
乾燥牧草(ヘイ)	"	13,495	313,093,349	117,070	0	0	313,093,349	117,070
アニマルフィード	"	24	258,544	0	0	0	258,544	0
アルファルファヘイキューブ・ペレット	"	918	23,566,185	0	0	0	23,566,185	0
コーンコブミール	"	3	44,165	0	0	0	44,165	0
飼料大豆カス、ペレット	"	19	398,191	0	0	0	398,191	0
ビートパルプペレット	"	36	884,253	0	0	0	884,253	0
イネワラ	"	87	1,531,758	0	0	0	1,531,758	0
ココピート	"	425	7,826,334	0	0	0	7,826,334	0
ココヤシ園芸資材	"	185	4,081,796	0	0	0	4,081,796	0
ビートモス	"	851	18,225,840	0	0	0	18,225,840	0
ミズゴケ	"	33	70,590	0	0	0	70,590	0
タケ	"	55	902,019	0	0	0	902,019	0
木材	m³	6	98	56	0	0	98	56
** 総合計 **	kg	52,484	1,067,591,611	7,204,154	325,434,530	149,558,762	1,393,026,141	156,762,916
	個	1,259	198,670,268	4,335,822	0	0	198,670,268	4,335,822
	m³	6	98	56	0	0	98	56

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含めない。